


海外感染症情報

情報源：
厚生労働省検疫所ホームページ
(<http://www.forth.go.jp>) 新着情報

発生地域	更新年月日	情報内容
東アジア	2015年06月24日	韓国における中東呼吸器症候群（MERS）の発生状況（更新5）
東アジア	2015年06月24日	中東呼吸器症候群（MERS）の発生状況（更新42）★

★【2015年06月24日更新 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況（更新42）】 * 抜粋

●韓国の流行発生についての追加情報

これまでに、死亡者27人を含む175人の MERS-CoV 患者が報告されました。175人のうちの1人は中国で確認され、中国の国立国際保健規約 (IHR) 担当者からも報告された患者です。

患者の中央値は56歳（16歳から87歳まで）で、多くの患者（60%）は男性でした。患者のうち23人（13%）は医療職でした。これまでのところ、最初の患者を除けば、全ての患者が単一の感染源とつながっており、医療施設と関係しています。

●公衆衛生上の取り組み

韓国政府は、患者と接触者への管理体制を強化しています。6月23日現在、2,805人の接触者が健康監視の下にいます。一方、10,718人の接触者が既に監視を終えました。報告される MERS-CoV 患者は減少傾向にあります。これは、韓国の保健当局によって配備された封じ込め対策が機能し始めていることを示唆します。

●世界での発生状況

WHO は、世界で2012年9月以降に検査で確定した MERS-CoV 感染患者1,348人の報告と、少なくとも関連する死亡者479人の報告を受けています。

●WHO からのアドバイス

WHO は、現状および利用可能な情報に基づいて、加盟国すべてに対して、急性呼吸器感染症に関するサーベイランスを継続し、また、いかなる異常な症状を示す患者についても注意深く調査することを勧めています。

感染の予防と制御の対策には、診療施設において MERS-CoV が拡がる可能性を防ぐことが重要です。他の呼吸器感染症と同様に、MERS-CoV の初期症状は非特異的なため、通常、早い時期に患者を MERS-CoV と診断できるものではありません。したがって、医療従事者は、診断にかかわらず、すべての患者に対して常に一貫した標準感染予防対策を当てはめる必要があります。急性呼吸器感染症の兆候を呈している患者の治療にあたる場合には、標準感染予防対策に加えて、飛沫予防対策を行うことも必要です。また、MERS-CoV 感染の可能性のある患者、あるいは確定診断された患者の治療にあたる場合には、接触予防対策および眼の防護策を追加すべきです。さらに、エアロゾル（微粒子）が発生するような処置を行う場合には、空気感染の予防対策を行う必要があります。

今後、MERS-CoV に関して解明が進むまでは、糖尿病、腎不全、慢性肺疾患、免疫不全のある人は、MERS-CoV 感染で重篤化するリスクが高いと考える必要があります。手を洗う習慣のように、一般的な衛生習慣には注意を払うべきです。

情報源：広島県感染症・疾病管理センター（ひろしま CDC）ホームページより抜粋

■中東呼吸器症候群（MERS）とは

【感染経路】

- ・中東地域に居住または渡航歴のある者、あるいは MERS 患者との接触歴のある者からの患者発生が継続的に報告されています。
- ・人がどのようにして MERS に感染するかは、まだ正確には分かっていませんが、ヒトコブラクダが MERS ウイルスの感染源動物の一つであるとされています。
- ・持続的なヒト-ヒト感染は確認されていませんが、患者の家族や患者に関与した医療従事者、他の患者に感染（二次感染）した例は多数報告されています。
- ・過去、輸入症例として、イギリスやオランダ、エジプトやフィリピンなど、世界20カ国以上で確認されています。

【症状】

- ・潜伏期間は2～14日程度とされ、主な症状は、発熱、咳、息切れ等です。下痢などの消化器症状を伴う場合もあります。
- ・MERS に感染しても、症状が現れない人や軽症の人もいます。
- ・高齢の方や糖尿病、慢性肺疾患、免疫不全などの基礎疾患のある人では重症化する傾向があります。

■医療機関の皆様へ

MERS に感染した疑いのある患者を診察された場合には、速やかに最寄りの保健所に相談・情報提供をお願いします。

▼情報提供を求める患者の要件

1. 38度以上の発熱及び咳を伴う急性呼吸器症状を呈し、臨床的又は放射線学的に実質性肺病変（例：肺炎又はARDS）が疑われる者であって、発症前14日以内に対象地域^(※)に渡航又は居住していたもの
2. 発熱を伴う急性呼吸器症状（軽症の場合を含む。）を呈する者であって、発症前14日以内に対象地域^(※)において、医療機関を受診若しくは訪問したものの、MERS であることが確定した者との接触歴があるもの又はラクダとの濃厚接触歴（例：未殺菌乳の喫食）があるもの
3. 発熱又は急性呼吸器症状（軽症の場合を含む。）を呈する者であって、発症前14日以内に、対象地域か否かを問わず、中東呼吸器症候群が疑われる患者を診察、看護若しくは介護していたもの、中東呼吸器症候群が疑われる患者と同居（当該患者が入院する病室又は病棟に滞在した場合を含む。）していたもの又は中東呼吸器症候群が疑われる患者の気道分泌液若しくは体液等の汚染物質に直接触れたもの

※対象地域：アラビア半島又はその周辺諸国

《お知らせ》

当検査センターでは、以下のような目的で外部からかかってきた電話の通話内容を録音しています。ただし、一定期間を過ぎれば録音は消去されます。

- ① 職員の電話対応技術向上のため（職員教育の一環として）
- ② 顧客サービス向上のため（聞き間違い、聞きもらし防止策として）

ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

